

活用実践事例

学校名	小学校				
授業日時	2014年9月24日	学年	4	教科	国語
単元名	だれもが 関わり合えるように 資料「手と心で読む」				
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のあることなどから話題を決め、必要なことを調べて要点をメモすることができる。 ・相手や目的に応じ、理由や事例などを挙げながら筋道を立て、話し方の工夫を考えて話すことができる。 ・話の中心に気をつけて聞き、質問をしたり感想を述べたりすることができる。 				
単元の流れ	<ol style="list-style-type: none"> ① 本単元のめあてをとらえ、学習計画を立てる。 ② 資料「手と心で読む」を説明文の読み方の手順で読み、点字について読み取る。 ③ 資料「手と心で読む」を読み、自分の課題を設定する。(本時) ④ 目的に合わせ、課題にふさわしい調査方法を考えて、調査計画を立てる。 ⑤ 調査計画に沿って、タブレットで写真を撮ったり、メモしたりする。 ⑥ 調べたことや集めた情報を分類・整理する。 ⑦ 構成や表現を工夫して、発表原稿を書き、資料を用意する。 ⑧ 聞き手を意識した発表の工夫を考え、練習する。 ⑨ 発表を聞き合い、意見や感想を交流する。 ⑩ 調査や友達の発表を通して、考えたことを交流し単元の振り返りをする。 				
本時の目標	クラスの人に伝えるという相手意識を明確に持ち、「手と心で読む」を読み、自分なりの課題を考えることができる。				
本時の授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input checked="" type="checkbox"/> 少人数学習 <input type="checkbox"/> 習熟度別学習 <input type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> 個別学習				

活用実践事例

ICT活用場面	
授業場所	普通教室
ICT機器活用場面	<input type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 展開 <input type="checkbox"/> まとめ <input type="checkbox"/> その他
	その他
活用者	<input checked="" type="checkbox"/> 指導者 <input checked="" type="checkbox"/> 学習者 <input type="checkbox"/> ICT支援員 <input type="checkbox"/> 授業づくり指導員
活用機器	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> 学習者用タブレット <input checked="" type="checkbox"/> 指導者用タブレット <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> その他
	その他
活用コンテンツ	<input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> SKYMENU <input type="checkbox"/> Schoology <input checked="" type="checkbox"/> その他
	その他 ロイロノート
タブレット活用形態	<input type="checkbox"/> 一人一台 <input checked="" type="checkbox"/> 学習班に一台
活用の効果	クラスの人に伝えるという相手意識を明確に持ち、「手と心で読む」を読み、自分なりの課題を考えることができる。

活用実践事例

授業の展開		
学習の流れ	ICT活用場面	ポイント
<p>【導入】</p> <p>「いちよの木」を音読する</p> <p>本時の学習課題を確認する。</p> <p>【展開】</p> <p>二人に一台のタブレットで「関わり合う」について、イメージマップを作る。</p> <p>イメージマップを参考に、自分の課題を考える。</p> <p>【終末】</p> <p>考えた課題を全体交流する。</p>	<p>【導入】</p> <p>学習計画を提示する。</p> <p>【展開】</p> <p>タブレットのデジタル教材で、イメージマップを広げていく。</p> <p>【終末】</p>	<p>【導入】</p> <p>学習計画を提示し、見通しを持つことができるようにする。</p> <p>【展開】</p> <p>操作が簡便で、友達と交流する際も視覚的にわかりやすいので、タブレットのデジタル教材で、イメージマップを広げていく。</p> <p>【終末】</p>